

日本製鉄が U.S.Steel 買収を公表—前提条件の充足状況を見定め、格付に反映

以下は、日本製鉄株式会社（証券コード：5401）による米国 United States Steel Corporation（U.S.Steel）の買収に関する株式会社日本格付研究所（JCR）の見解です。

■見解

- (1) 12月18日、当社は粗鋼生産量で米国3位の U.S.Steel を総額約2兆円で買収することを公表した。買収の実行には、U.S.Steel の株主総会や関係当局の承認などの前提条件の充足が必要であり、24年（暦年）第2および第3四半期のクロージングを目標としている。買収資金は主として金融機関からの借入金で対応し、本件実行後に、最適な資金調達手段を検討する予定である。
- (2) 当社はグローバル粗鋼1億トン体制を目指して海外事業展開に注力しており、本件は当社の戦略に合致するものと考えられる。U.S.Steel は自動車向けを含む薄板を中心とした、米国内有数の高炉・電炉一貫メーカーであり、最先端の電炉設備や鉄鉱石鉱山も有している。米国は世界最大の高級鋼需要国であり、同国での事業拠点の拡充によって、当社の事業構造の厚みは増し、事業基盤の評価にはプラスに働くと判断される。
- (3) 一方、本件実行後の当社の有利子負債は2.6兆円程度増加する見通しである。財務面に大きな負荷がかかることとなり、本件が実現すれば、格付には下押し圧力が生じる。ただ、本件の前提条件の充足や実行時期は確定しておらず、JCRは直ちに格付を見直す必要はないと考える。本件成立の確度が高まった段階で格付に反映させることとし、その際は、U.S.Steel 買収後の収益力の見通しや買収時のつなぎ資金のリファイナンス方針などを踏まえて検討する。財務構成が中期的に復元する公算が大きいと判断される場合には、格付を引き下げない選択肢を取ることもあり得る。

（担当）水川 雅義・佐藤 洋介

【参考】

発行体：日本製鉄株式会社

長期発行体格付：AA

見通し：安定的

■留意事項

本文書に記載された情報は、JCRが、発行体および正確で信頼すべき情報源から入手したものです。ただし、当該情報には、人為的、機械的、またはその他の事由による誤りが存在する可能性があります。したがって、JCRは、明示的であると黙示的であると問わず、当該情報の正確性、結果的正確性、適時性、完全性、市場性、特定の目的への適合性について、一切表明保証するものではなく、また、JCRは、当該情報の誤り、遺漏、または当該情報を使用した結果について、一切責任を負いません。JCRは、いかなる状況においても、当該情報のあらゆる使用から生じうる、機会損失、金銭的損失を含むあらゆる種類の、特別損害、間接損害、付随的損害、派生的損害について、契約責任、不法行為責任、無過失責任その他責任原因のいかんを問わず、また、当該損害が予見可能であると予見不可能であると問わず、一切責任を負いません。また、JCRの格付は意見の表明であって、事実の表明ではなく、信用リスクの判断や個別の債券、コマーシャルペーパー等の購入、売却、保有の意思決定に関して何らの推奨をするものでもありません。JCRの格付は、情報の変更、情報の不足その他の事由により変更、中断、または撤回されることがあります。格付は原則として発行体より手数料をいただいております。JCRの格付データを含め、本文書に係る一切の権利は、JCRが保有しています。JCRの格付データを含め、本文書の一部または全部を問わず、JCRに無断で複製、翻案、改変等を行うことは禁じられています。

■NRSRO登録状況

JCRは、米国証券取引委員会定めるNRSRO（Nationally Recognized Statistical Rating Organization）の5つの信用格付クラスのうち、以下の4クラスに登録しています。(1)金融機関、ブローカー・ディーラー、(2)保険会社、(3)一般事業法人、(4)政府・地方自治体。

■本件に関するお問い合わせ先

情報サービス部 TEL：03-3544-7013 FAX：03-3544-7026

株式会社 日本格付研究所

Japan Credit Rating Agency, Ltd.
信用格付業者 金融庁長官（格付）第1号

〒104-0061 東京都中央区銀座5-15-8 時事通信ビル